

ルール：テイク1・テイク2・テイク3

	公認野球規則	競技者必携2019（全軟発行）(P.76-77_問44)
テイク1ベース		(エンタイトル1ベース)
	5.06(b)(4)(H)	① 内野ゴロを打った打者走者をアウトにしよう
	打者に対する投手の投球、または投手板上から走者を	とした内野手が一塁に悪送球し、スタンド
	アウトにしようとした送球が、スタンドまたはベンチに	またはベンチに入った場合、打者には1塁を
	入った場合、競技場のフェンスまたはバックストップを越	与えるにすぎない。
	えるか、抜けた場合。	② 一塁走者に対するけん制球が同様の個所に
	この際はボールデッドとなる	入った場合、投手板上からの送球も、投手板を
		はずした場合も同じく二塁に進めるのみ
		= 一塁を基準にテイク1ベース
		③ 二、三塁間で挟撃プレイ中、野手の送球が
		前記の個所に入った場合も(二塁走者を)
		三塁に進める。ただし送球が野手の手を離れた
		とき走者がすでに三塁に進んでいたら
		本塁を与える
	5.06(b)(4)(I)	④ 外野に長打した打者が二塁を回ったとき、
	四球目、三振目の投球が、球審か捕手のマスクまたは用具に	外野手がアウトにしようとした送球
	挟まって止まった場合、1個の塁が与えられる。	(中継した場合にはその野手の送球)が
	ただし、打者には一塁が与えられるにすぎない。	前記の個所に入った場合は三塁を与える
		= 二塁を基準にテイク1ベース

ルール：テイク1・テイク2・テイク3

	公認野球規則	
テイク2ベース		※学童野球においてよくあるテイク2のケース
送球に		5.06 走者
① 野手が帽子、マスクその他着衣の一部を、本来つけている個所から離して触れさせた場合	5.06(b)(4)(D)	(b) 進塁
=ボールインプレー		(4) 次の場合、各走者(打者走者を含む)は、アウトにされるおそれなく進塁することができる。
② 野手がグラブを故意に投げて、触れさせた場合		(A)~(H)本文 省略
	5.06(b)(4)(E)	5.06 (b)(4) (H)【規則説明】
=ボールインプレー		投手の投球または送球が、捕手を通過した後(捕手が触れたかどうかを問わない)、ダッグアウト、スタンドなど
フェアの打球が		ボールデッドの個所に入った場合、および投手板に触れている投手が走者をアウトにしようと試みた送球が直接
① バウンドしてスタンドに入るか、または野手に触れて進路が変わって、一塁または三塁側のスタンドに入った場合	5.06(b)(4)(F)	前記の個所に入った場合、1個の塁が与えられる。
=ボールデッド		しかしながら、投球または送球が、捕手または他の野手を通過した後、プレイングフィールド内にあるボールを捕手または野手が蹴ったり、捕手または野手にさらに触れたりして、
② フェンス・スコアボード・灌木またはフェンスのつる草を抜けるか、その下をくぐるか、挟まって止まった場合	5.06(b)(4)(F)	前記の個所に入った場合は、投球当時または送球当時の走者の位置を基準として2個の塁が与えられる
=ボールデッド		
送球が		
① スタンド・ベンチに入った場合(リバウンドが戻ってきてもテイク2)		
② フェンス・スコアボード・灌木またはフェンスのつる草を越えるか、くぐるか、抜けた場合		
③ バックネット上に登って止まった場合		
④ 金網・フェンスの目に挟まって止まった場合		
	5.06(b)(4)(G)	
=ボールデッド		
		最初に触れた野手の悪送球の場合は、投手の投球当時の塁が起点
		その他の場合=悪送球が野手の手を離れた時の占有塁が起点

